

官報

號外 昭和十六年三月一日

○第七十六回帝國議會貴族院議事速記第二十一號

昭和十六年二月二十八日(金曜日)午後一時十七分開議

議事日程 第二十一號

昭和十六年二月二十八日

午後一時開議

第一 人造石油製造事業法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第二 帝國燃料興業株式會社法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第三 帝國石油株式會社法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第四 農地開發法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第五 筑肥線桃川、大村線彼杵ノ兩驛間鐵道敷設ノ請願

會 議

○議長(伯爵松平賴壽君)ノ報告ヲ致サセマ

ス

(佐藤書記官朗讀)
昨二十七日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

昭和十五年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)

昭和十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)

昭和十五年度歳入歳出總豫算追加案(第三號)

昭和十五年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第三號)

昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)

昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

臨時陸軍材料資金豫算追加案(臨時第一號)

國防保安法案

蠶絲業統制法案

木材統制法案

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

人造石油製造事業法中改正法律案可決報告書

帝國燃料興業株式會社法中改正法律案可決報告書

帝國石油株式會社法案可決報告書

農地開發法案可決報告書

同日衆議院ノ回付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ニ於テ衆議院ノ修正ニ同意セサルコトヲ議決シタルヲ以テ即日同院ニ對シ兩院協議會ヲ開クノ請求ヲ爲シ又同時ニ本院協議

會ヲ開クノ請求ヲ爲シ又同時ニ本院協議

委員ノ數ヲ十名ト爲スニ決セル旨ヲ同院ニ通知セリ

刑法中改正法律案

同日刑法中改正法律案兩院協議委員ニ於テ互選シタル正副議長ノ氏名左ノ如シ

議長 子爵前田 利定君
副議長 男爵矢吹 省三君

本日昭和十四年度第一豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

委員長 子爵八條 隆正君
副委員長 河井 彌八君

本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

昭和十二年法律第八十四號中改正法律案可決報告書

臨時陸軍材料資金特別會計法中改正法律案可決報告書

昭和十五年法律第六十九號中改正法律案可決報告書

昭和十六年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案可決報告書

○議長(伯爵松平賴壽君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、日程第一、人造石油製造事業法中改正法律案、日程第二、帝國燃料興業株式會社法中改正法律案、日程第三、帝國石油株式會社法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、是等ノ三案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、委員長男爵渡邊汀君

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ)

人造石油製造事業法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十六年二月二十七日

委員長 男爵渡邊 汀

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

人造石油製造事業法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十六年二月二十七日

委員長 男爵渡邊 汀

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

帝國燃料興業株式會社法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十六年二月二十七日

委員長 男爵渡邊 汀

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

○男爵渡邊汀君演壇ニ登ル

人造石油製造事業法中改正法律案、帝國燃料興業株式會社法中改正法律案及帝國石油株式會社法案ノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、本委員會ハ去ル二十五日ヨリ昨二十七日迄三回開會致シマシタ、其ノ間ニ先ヅ政府ノ説明ヲ求メマシテ、次イデ質疑應答ヲ重ネテ慎重審議ヲ盡シタルノデアリマス、本委員會ハ議案ノ性質上、其ノ大部分ノ審査ハ、秘密會又ハ速記ヲ中止致シマシテ會議ヲ進行致シタルノデアリマス、三案ニ對スル政府ノ説明ヲ要約シテ申上ゲマスレバ、人造石油製造事業法中改正法律案ノ目的トスル所ハ、第一ニ、今後人造石油

ヲ開キマス、三案全部、第二讀會ノ決議通
リテ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナシト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第四、農地
開發法案、政府提出、衆議院送付、第一讀
會ノ續、委員長報告、委員長黒木伯爵

農地開發法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也

昭和十六年二月二十七日

委員長 伯爵黒木 三次

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

(伯爵黒木三次君演壇ニ登ル)

○伯爵黒木三次君 只今議題ト相成リマシ
タ農地開發法案ニ於テ、委員會ノ經過竝ニ
其ノ結果ヲ御報告申上ゲマス、本法案ハ去
ル二十四日ヨリ審議ヲ開始致シマシテ、二
十七日迄四日間ニ亙リ、委員諸君ト政府ト
ノ間ニ極メテ熱心ナル質疑應答ガ行ハレ、
慎重審議ヲ盡シタノデアリマス、私ハ先ヅ本
法制定ノ前提ヲナス所ノ食糧増産ニ關スル政
府ノ計畫ノ全貌ニ付テ御紹介申上ゲタイト
存ジマス、即チ右政府ノ計畫ニ依リマシレ
バ、米穀ニ於テハ、昭和十六年乃至昭和二十
七年ヲ第一期計畫トシテ約千百萬石、麥類
ニ於キマシテハ、昭和十六年乃至昭和二十八
年ヲ第一期計畫ト致シマシテ約千二百萬石
ノ増産トナルノデゴザイマシガ、之ガ目的
ヲ達シマス爲ニハ、農地ノ造成及改良ニ其
ノ重點ヲ置イテ居ル次第デゴザイマシテ、
農地ノ造成事業ニ於キマシテハ、開田二十

萬町歩、開畑三十萬町歩、合計五十萬町歩
ヲ開墾スルコトトナシ、昭和十六年乃至
昭和二十年ノ五箇年間ニ著手シテ、昭和二
十四年ニ完成セシムル計畫デアリマス、又
農地ノ改良事業ニ於キマシテハ、農業水利
改良、暗渠排水、床締客土、地下水源開發
ノ事業ヲ實施スルコトト致シマシテ、其ノ
計畫面積ハ約百五十萬町歩、此ノ外、昭和
十七年カラ著手スルモノト致シマシテ、二
十萬町歩ノ耕地整理ヲ計畫致シテ居ルノデ
ゴザイマシガ、是等ノ計畫面積ヲ、昭和十
六年乃至昭和二十年ノ五箇年間ニ著手致シ
マシテ、昭和二十七年迄ニ完成セシメル豫
定ノ如クデアリマス、而シテ以上ノ農地ノ
造成及改良計畫ヲ實施スル爲ニ、ソレノ
助成施設ヲ講ズルト共ニ、一地區五十町歩
以上ノ集團地ニ於ケル大規模ノ農地造成、
其ノ面積二十五萬町歩、及ビ一地區ノ受益
面積三十町歩ニ及ブ大規模ノ改良事業、其
ノ面積十五萬町歩ハ、特殊ノ法人デア
ル農地開發營團ニ依ッテ計畫的ニ之ヲ遂行
セシムルコトト致シテ居ルノデアリマ
ス、而シテ本法案ノ内容ノ主タル點ヲ簡單
ニ申上ゲマスレバ、第一ハ、政府ハ農
地ノ造成又ハ改良ヲ行フモノニ對シマシ
テ、毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ助成金ヲ交
付スルコトト致シ、開墾助成法ハ昭和十七
年三月三十一日限りノ廢止致シマスガ、
其ノ規定ハ本法案ニ吸收サレテシマフノデ
アリマス、第二ハ、大規模ナル農地ノ造成
又ハ改良ヲ迅速且圓滑ニ遂行スル爲ニ、農
地開發營團ナル特殊ノ法人ヲ設立致スコト
ト致シマシテ、之ヲシテ國家的見地ニ於テ
農地ノ造成及改良ヲ計畫的ニ行ハシムルモ
ノデアリマス、第三ハ、本營團ノ資本金ハ

三千萬圓トシ、内千五百萬圓ハ政府ガ之ヲ
出資スルコトトシテ、他ノ千五百萬圓ハ民
間ヨリ出資ヲ求ムルコトト致シ、是ガ出資
ニ對スル利益配當ハ、勅令ヲ以テ定ムル率
ヲ超ユルコトヲ得ナイコトト致シマシテ、
政府ニ對スル出資ニ對シマシテハ、配當ヲ
減額シ又ハ之ヲナササルコトヲ得ルコトト
致シテ居ルノデアリマス、第四ハ、本營團ハ
拂込資本金額ノ五倍ヲ限り農地開發債券ヲ
發行スルコトヲ得ルコトト致シ、此ノ農地
開發債券ハ、租税ノ關係ニ於キマシテハ地
方債並ノ取扱ヲ受ケルコトト致シマシテ、
又其ノ元利ノ支拂ニ付キマシテハ、政府ハ之
ヲ保證スルコトト致シテ居ルノデアリマス、
第五ハ、本營團ノ行フ事業ノ本質ニ鑑ミマ
シテ、補助金ノ交付、土地收用權ノ付與、
稅法上ノ特典ノ供與、其ノ他適當ナル助成
方策ヲ執ルコトト致シマシテ、以テ本營團
ノ經營ヲ容易ナラシムルト共ニ、一方政府
ノ強力ナル監督下ニ經營セシメ、以テ本營
團ノ目的ヲ達セシムルニ遺憾ナカラシムル
コトト致シテ居ルノデアリマス、第六ハ本
營團ニ依ッテ造成セラレマシタル農地ハ、自
作農創設維持ノ事業ヲ行フ者ノ申出ニ對シ
マシテハ、自作農地トシテ之ヲ開放シ、一
定ノ價格ヲ以テ讓渡スルコトヲ要スルモノ
ト致シテ居ルノデアリマス、第七ハ、本營
團ニハ理事長一名、副理事長一名、理事五
名以上、監事三名以上ヲ置クコトトシテ、
是等役員ハ總テ主務大臣ノ之ヲ任命シ、又理
事長、副理事長及ビ業務ヲ分掌スル理事ハ、
主務大臣ノ認可ヲ受ケタル場合ノ外他ノ職
業ニ從事スルコトヲ得ザルモノト定メテ居
ルノデアリマス、以上ガ此ノ法案ノ内容ノ
主要ナル點デゴザイマス、次ニ質問應答ノ

主ナルモノニ付テ申上ゲマスルト、第一ハ、
本増産計畫ハ將來ニ於ケル人口増加ニ伴フ
食糧需給ノ見透シヲ基礎トセルモノナリヤ、
トノ質問ニ對シマシテ、政府ハ、外地及ビ
滿洲等ニ於テ、ソレノ極力増産スルノ計畫
ヲ樹立シテ、將來ノ人口増加ニ伴フ需要ノ増
加ニ對應スルコトヲ要スルハ勿論アルガ、
此ノ第一期計畫ノ完遂ニ依リ、少クトモコ、
十箇年間ノ内地ニ於ケル人口ノ増加ニ伴フ
需要ノ増加ニ對處シ得ル見込アル旨ノ答
辯ガアリマシタ、第二ニ、從來ノ食糧増産
計畫ハ、内地、朝鮮、臺灣等相互ニ連絡ナ
ク之ヲ樹立セラル、傾向ガアルガ、今後ハ内
外地ハ勿論、日滿支ヲ通ズル計畫ヲ樹立ス
ルノ要アリト考ヘルガ、政府ノ所見如何ト
云フ質問ニ對シマシテ、誠ニ御意見ノ通り
ナルヲ以テ、今後關係方面ト密接ナル連絡
ヲ圖リ、御趣旨ニ副フヤウ努力致シマス
ノ答辯デアリマシタ、第三ハ、本増産計畫
ニ於ケル農地ノ造成及改良ニ關スル事業ヲ
完全ニ達成スル爲ニハ、肥料其ノ他ノ資材
ヲ確保スルコト共ニ、努力對策ニ萬全ヲ期ス
ルコトヲ要スルモノト認ムルガ、之ニ對シ
テ十分ノ對策ヲ用意シテ居ルノデアアルカト
ノ質問ニ對シマシテ、政府ハ、肥料其ノ他ノ
資材ニ付テハ、其ノ確保ニ付キ十分考慮ヲ
致シテ居リ、勞力問題ニ付テハ農家ノ勞力
ヲ主トシ、畜力及ビ學生、青年團等ノ勞働
動員等ニ依リ之ヲ補フト共ニ、本來ノ農業生
活ニ支障ヲ生ゼシメザルヤウ、集團移動勞
働ヲ組織化シ、各地方ノ事情ニ應ジ、季節
的ニ完全ナル勞力ノ調整ヲ行ヒ、以テ本計
畫ノ完遂ヲ期スル旨ノ答辯ガアリマシタ、
第四ハ、本計畫ニ於ケル農家ノ適正規模、
適正經營方針如何トノ質問ニ對シマシテ、

デ、所要財源中、九億二百八十餘萬圓ハ一般會計及特別會計ヨリノ繰入金等ニテ充當サレマスルノデ、差引不足額三十九億七千七百二十萬圓ダケ、其ノ財源ヲ公債ニ依ルコトトシ、公債發行ノ限度ヲ増加セシメムト云フノガ提案ノ理由デゴザイマス、公債發行限度ハ、百九十億四千九百萬圓トナリマシテ、結局支那事變ノ經費ハ合計二百二十三億三千五百餘萬圓ト相成ル譯デゴザイマス、第二ニ、臨時陸軍材料資金特別會計法中改正法律案デゴザイマスルガ、從來ハ同法第二條ニ依リ一千萬圓ト、第三條ニ依テ一時補給ヲ致シテ借入レル五千萬圓、都合六千萬圓デ運用ヲ致シテ來タノデアリマスルガ、軍需品ノ材料及原料ノ増加ニ伴ヒマシテ資金ノ不足ヲ生ズルノデ、第三條ノ五千萬圓ヲ一億圓ニ増加シ、運用ノ圓滑ヲ圖ラシメヨウト云フノデゴザイマス、第三ハ、昭和十五年法律第六十九號中改正法律案デゴザイマスガ、是ハ支那事變ニ功勞ノアリマシタ方ニ對シ、一時賜金トシテ交付スル公債發行限度ハ、現在一億六千四百二十萬圓デアッタノヲ、四億六千八百五十萬圓ヲ増額シ、六億三千二百七十萬圓トナサムトスルモノデアリマス、第四ハ、昭和十六年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案デゴザイマス、政府ハ昭和十六年度歳入歳出總豫算追加第一號ニ、十一億三千八百八十餘萬圓ヲ計上シテ居ルノデ、其ノ中ヨリ普通歳入ニテ充當シ得ル分七百十餘萬圓ヲ差引キタル殘額十一億二千四百七十萬圓ノ不足ヲ、公債ノ追加發行ヨリ財源ヲ求メムトスルモノデアリマス、結局先般議シセラレマシタ昭和十六年度一般本豫算ノ公債發行額十八億七千九百二十

十九萬圓ト合計致シマスルト、十六年度ノ一般會計ニ於キマシテハ、總額ハ三十億三百九十餘萬圓ノ公債ヲ發行スルコトトナルノデゴザイマス、以上四案ハ一括シテ審査致シタノデゴザイマスルガ、質疑應答ノ一二ニ付テ御紹介ヲ申上ゲマス、支那事變ニ關スル一時賜金ノ交付ガ遲レテ居ルガ、ドウ云フ譯デアアルカト云フ問ニ對シテ、遅レタノハ軍當局ニ於テ嚴選シタ爲デアアル、既ニ行賞ノ發令シタモノモ相當ニアルカラ、公債發行モ進行中デアアルノデ、今後公債ノ交付モドシト進ムコトト考ヘル、公債發行力ハ年々増加スルトノ話デアアルガ、人口對策、科學研究、及青少年ノ訓練ニ對スル經費ガ餘リニ少イ、將來日本ガ伸ビムトスルガ爲ニハ、是等ノ經費ハ思ヒ切ツテ増額ノ必要ガアルト思フガ如何デアアルカトノ問ニ對シテ、當局ハ誠ニ贊成デアアルトノ意見ヲ述ベラレ、速記ヲ中止シテ隔意ナキ意見ヲ承ッタノデアリマス、質疑ヲ終リマシテ討論ニ入り、採決ノ結果、全員異議ナク四案共可決スベキモノト決定致シマシタ、尙委員會ノ詳細ニ付キマシテハ、速記録ニ依ツテ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス、以上ヲ以テ私ノ御報告ヲ終リマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナケレバ、各案ノ採決ヲ致シマス、各案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ各案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 各案ノ第二讀會ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問題ニ供シマス、各案全部、委員長ノ報告通りデ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ各案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 各案ノ第三讀會ヲ開キマス、各案全部、第二讀會ノ決議通りデ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、議事ノ都合上午後四時迄休憩ヲ致シマス、若シ休憩ヲ延長セネバナラス場合ニハ、揭示其ノ他ノ便法ヲ以テ御報知ヲ致シマス、一時休憩致シマス

午後一時五十九分休憩

午後六時三十五分開議

○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマス

〔石橋書記官朗讀〕

本日兩院協議委員議長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

刑法中改正法律案兩院協議會成案成立報告書

○議長(伯爵松平賴壽君) 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、此ノ際議事日程ニ追加シテ、刑法中改正法律案兩院協議會成案ヲ議題ト爲スコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、協議委員議長ノ報告ヲ煩ハシマス前ニ、書記官ヲシテ成案ヲ朗讀致サセマス

〔近藤書記官朗讀〕

刑法中改正法律案兩院協議會成案第九十六條ノ三ノ第二項ヲ左ノ如ク改ム

公正ナル價格ヲ害シ又ハ不正ノ利益ヲ得ル目的ヲ以テ談合シタル者亦同シ其ノ他ハ衆議院議決案ノ通トス

○議長(伯爵松平賴壽君) 前田協議委員議長ノ登壇ヲ望ミマス

刑法中改正法律案

右別冊ノ通兩院協議會成案成立セリ依テ及報告候也

昭和十六年二月二十八日

刑法中改正法律案兩院協議委員議長

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

子爵 前田 利定

刑法中改正法律案兩院協議會成案第九十六條ノ三ノ第二項ヲ左ノ如ク改ム

公正ナル價格ヲ害シ又ハ不正ノ利益ヲ得ル目的ヲ以テ談合シタル者亦同シ其ノ他ハ衆議院議決案ノ通トス

〔子爵前田利定君演壇ニ登ル〕

○子爵前田利定君 是ヨリ兩院協議會ノ協議ノ經過ヲ御報告ヲ申上ゲマス、昨日本議場ニ於キマシテ兩院協議委員ニ御指名ヲ受ケマシタ十名ノ協議委員ハ、直チニ集リマシテ先ツ議長、副議長ノ選任ヲ行ヒマシタ、議長ニハ不肖私ガ選任サレコトニ相成リ、矢吹男爵ガ副議長ニ選任サレタノデアリマス、而シテ本日午前十時ヨリ兩院協議室ニ於キマシテ衆議院側ノ協議委員ト對坐致シマシテ、抽籤ニ依ッテ私ガ議長席ニ著クコトニナリ、協議ニ入ッタノデアリマス、先ツ劈頭ニ衆議院側ニ向ヒマシテ、衆議院ニ於テ原案ヲ修正サレマシタ其ノ理由ノ説明ヲ求メマシタ、衆議院側ヨリ、一協議委員カラ修正ノ理由ノ演述ガアリマシタ、時間ガ長ケテ居リマスカラ成ルベク簡潔ニ申上ゲタイト思ヒマス、第九十六條ノ三ノ二項ニ付テ修正ヲ試ミタノハ、談合ノ中ニハ適正ナモノモアルシ惡質ノモノモアルカラ、其ノ惡質ナル談合ニ付テハ極力之ヲ排除シナケレバナラスカラ、其ノ爲ニ第二項ニ修正ヲ附シタノデアアル、併シナガラ今日ノ經濟體制下ニ於テハ、適正ナル談合ガ行ハレナケレバ事實事ガ運バナイ情勢ニ在ルノデアアル、其ノ例トシテ申サレタコトハ、例ヘバ軍部ニ於テ木材ヲ買入レラレルト云フコトニ付テモ、今日公定價格トナッテ居ル關係上、競賣入札ヲ行ツテモ入札者ガ現レテ來ナイ、ドウシテモ事ヲ敏速ニ進捗セシメル爲ニハ、ソレ等ノ組合ニ向ッテ組合内ノ相談ニ依ッテ入札者ヲ決メサセテ、サウシテ事ヲ運ボリモ外ニ途ハナイノデアアル、サウ云フヤウナ次第デアッテ、今日ノ統制經濟下ニ於テハ、此ノ不正デナイ談合ノ

方法ニ依ラナケレバ事ガ運バレナイ、ソレヲ本改正法案ニ於テハ、玉石ヲ混淆シテ、モウ談合ソレ自體ガ不正デアルト云フ觀念カラ改正サレテアルト云フコトハ、是ハ今日ノ時勢上ソレハ無理ナコトデアアル、サウ云フ意味ニ於テ、何處迄モ惡質ノ談合ハ排除シナケレバナラスカラ、ソレヲ玆ニ修正ニ現シタ次第デアアル、又第九十七條ノ四ヲ削除シタト云フコトハ、如何ニモ是ハ此ノ法文ノ作り方デアッテハ誠ニ不安デアアル、十分ニハ鍊レテ居ラナイ案デアアル、改正刑法ノ假案ノ二百一條ニハ、公務員ガ賄賂ヲ要求シテ收受シタ場合ニハ處刑サレルト云フコトニナッテ居ル、是スラモ、此ノ假案ノ二百一條ノ法案ノ作り方ニ於テモ、マダ熟サナイ、鍊レナイ點ガアッテ、完璧トハ申シ切レナイ、況ヤ此ノ百九十七條ノ四デアッテハ、其ノ「要求」ト云フ文字モ脱ケテ居ルヤウナ次第デアッテ、人ニ接觸スルコトノ多イ者ハ誠ニ不安ヲ感ゼザルヲ得ヌ、又下情ヲ上通サセルト云フ上ニ付テモ、何カソコニ聊カナモノデモ置イテ行カレバ、直チニ此ノ法條ニ依ッテ適用ヲ受ケルト云フコトデアッテハ、ウツカリト人ノ依頼事モ、良イト思フコトノ依頼ヲ受ケテモ、取次グコトモ出來ナイヤウナコトニナル譯デアアル、旁、以テ斯ウ云フヤウナ公務員ノ瀆職ニ關スル、假令自分ノ職務以外ノコトデアッテモ、瀆職ニ類スルヤウナ事柄ニ付テハ處罰シナケレバナラスコトハ當然デアルケレドモ、此ノ法條ノ作り方デハ、其ノ目的ヲ達スルノニ不適當デアアル、故ニ之ヲ削除シタノデアアルト云フヤウナ、概略修正ノ理由ノ演述ガアリマシテ、續イテ貴族院側ヨリ、貴族院ニ於テ原案ヲ支持シ衆

議院ノ修正案ニ反對シタル趣旨ヲ、一協議委員ヨリ申述ベラレタノデアリマス、ソレハ第九十六條ノ三ノ「談合」ト云フコトニ付テハ、政府當局ノ説明ニ依ルト云フト、假令利益ノ分配ガアラウトナカラウト、公競賣入札ノ方法ニ依ッテ居ル今日ニ於テ、談合ヲシテ、サウシテ假令利益ノ分配ガナイニセヨ、談合スルト云フコト自體ガ、競賣入札ノ觀念、精神ニ背反スルモノデアアル、ソレデアアルカラシテ、此ノ談合其ノモノガ所謂犯罪ニ相成ルト云フ政府ノ説明ヲ聽イテ原案ヲ支持シタ次第デアアルノダ、又百九十七條ノ四ノ修正ニ付テハ、貴族院トシテハ、自己ノ關係シテ居ル所ノ職務デナイニセヨ、苟モ他ノ賄賂ヲバ收受スルト云フヤウナ善クナイ所業ヲ爲ス者ニ付テハ、相當ニ是ハ處罰シテ、其ノ事ナカラシムルト云フコトガ宜シイコトデアアルカラシテ、貴族院ニ於テハ此ノ原案ヲ支持シタ所以デアルト云フ、一應ノ原案支持ノ説明ノ演述ガアリマシテ、ソレカラ兩院ノ協議委員間ニ於キマシテ、各自ノ説明ニ付テノ質疑ガ交換ヲサレタノデアリマス、主ニ質疑ノ焦點トナリマシタノハ此ノ談合ノ問題デアリマシタ、衆議院ノ協議委員ノ申サレル所ニ依リマスト云フト、談合ニハ惡質ノモノト又惡質ナラザルモノ、今日ノ經濟體制下ニ於テハ寧ろ適合スル談合モアリ得ルヤウニ解セラレルノデアアル、併シナガラ政府ノ當局ノ貴族院ニ於テノ説明ニ依リマスト云フト、談合ニハ惡質モ良質モナイ、談合自體ガ犯罪ヲ構成スルト云フ觀方デアラレル、玆ニ於テ談合ト云フモノノ定義ヲ明カニスル必要ガ起リマシテ、協議會ノ席上ニ司法當局ノ出席ヲ求

メマシテ、政府ノ此ノ談合ニ對スル所見ヲ叩イタノデアリマス、政府者ハ斯様ニ答ヘラレマシタ、談合トハ入札員ニ參加スル者ノ間ニ於テ約束ヲシテ、一人ヲシテ落札サセル代リニ、他ノ者ハ落札ヲシナイ手段ヲ講ズル、其ノ後ニ金錢ヲ授受アルヤ否ヤニハ拘ハラナイ、利益ノ分配ハ必要條件デハナイ、談合自體ガ不正デアアル、入札ト云フコトヲ實施スル今日ニ於テハ、此ノ談合ト云フ觀念トハ兩立ガ出來ナイ、即チ談合ト云フモノハ入札ノ精神ニ悖反スルモノデアアル、或ハ政府ノ此ノ見解ハ窮屈ナ所見ダト云ッテ譏リヲ受ケルカハ知ラヌケレドモ、政府ノ採ル見解ハ全ク右ノ通りデアアル、入札ヲヤッテ居ル時代ニ於テハ、入札ニ依ッテ得タ價格ヲ金科玉條トシテ此ノ入札ノ方法ヲ守ツテ行キタイノデアアル、ト云フ答辯デアリマシタ、併シ之ニ對シマシテ、貴族院側ノ協議委員、又衆議院側ノ協議委員ヨリ、交質疑ガ頗發致シマシタ、其ノ結果政府ノ答辯ハ稍、穩カニナリマシテ、公定價格ノ出來テ居ル今日ニ於テハ、此ノ入札ト云フ方法ハ舊式ノ感ジガアル、此ノ入札ト云フモノハ廢物ニナラムトスル制度ノヤウニ思ハレル、デ此ノ舊式ノ制度ヲバ貫徹スルト云フトニ付テハ考慮シナケレバナラナイ、反省ヲシテ見ナケレバナラヌヤウニモ思フ、ドウモ今日ノ經濟體制下ニ於テハ、入札一點張りデハイケナイヤウニ思ハレルカラ、此ノ點ニ付テハ考慮スルト云フヤウナコトヲ申サレタノデアリマス、ソレニ關聯シテ色々ノ質疑ガゴザイマシタケレドモ省略致シマスルガ、要シマスルニ、政府當局ニ於テモ、今日ノ經濟事情ノ下ニ於テハ競賣入札ノ一點張りデハ無理ナコトモアル、是ハ

何トカ新時代ニ沿フヤウナ方法ヲ考慮シナケレバナラナイ、ト云フ御考ヲ明瞭ニ示サレタノデアリマス、ソレ故ニ、政府當局ノ談合ニ對シマスル定義、竝ニ談合ヲ繞リマシテ、政府ハ何トカ考慮ヲスルト云フヤウナ御肚ガ見エマシタカラシテ、司法當局ノ方ニハ退席ヲ請ヒマシテ、兩院ノ協議員ハ其ノ協議ヲ續ケタノデアリマス、正午ニナリマシタノデ一時休憩ヲ致シマシテ、更ニ一時半カラ再開ヲ致シタノデアリマス、擬再開ヲ致シマス迄ニ、貴族院側ノ者ハ時間早ク集リマシテ、各自ノ意見ヲ交換ヲ致シタノデアリマス、ザウシテ再ビ開カレマシタル協議會ニ臨ミマシタ、此ノ第九十七條ニ付キマシテハ、貴族院側ノ相談ノ席ニ於キマシテハ、衆議院ノ修正ニハ異議ガナイ、同意ヲ表シタ次第デアリマス、ト云フノハ、何分此ノ法條ノ現シ方デハ、誠ニ不安ノ感ジガスル、危険千萬デアル、デアルカラスウ云フ何カ惡質ノ公務員ニ對シテノ適當ナ處罰ノ規定ガアルト云フコトハ、肝要ノコトデアルケレドモ、此ノ法條ヲ適用スルコトハ如何デアラウカ、サレバト云フテ茲ニ良キ修正ノ意見ガ右カラ左ニ捻出ノ出來ルモノデハナイ、既ニ此ノ刑法改正ニ付テハ、大正十年カラシテ今日茲ニ十八年モ掛ッテ漸ク改正刑法假案ト云フモノガ出來タノデ、而モ此ノ假案デハマダ練リ足リナイ所ガアルト云フヤウナ次第ニナッテ居ル事柄ヲ、此ノ席デ、是ヨリモ良キ修正ヲスルト云フコトハムヅカシイ話ガカラ、寧ロ是ハ衆議院ノ送付案通りニ同意ヲシテ、政府ヲシテ近ク、惡質ノ此ノ財産上ノ利益ヲバ收受スルヤウナ者ニ對シテノ適當ナル刑罰規定ヲバ立案サレテ、

提出サレルヤウニ致スヤウニ促シタイ、サウ云フ意味ヲ以テ衆議院ノ送付案通りニ、第九十七條ノ四ハ同意ヲ表シテ置キタイ、併シ第九十六條ノ三ニ付テハ、衆議院ノ修正シタ「公正ナル價格ヲ害シ」ト云フダケデアツテハ、誠ニハッキリトシナイ、惡質ノ談合其ノモノヲ言ヒ現スノニハドモ言葉ガ不十分デアル、不熟デアアル、デアルカラ衆議院ノ送付案通りニハ贊成ハ出來ナイ、出來ナイガ併シナガラ談合自體ニ付テノ政府ノ所見モ、貴族院ノ特別委員會ノ時ニ聽イタトハ多少違ッテ來テ、觀念ノ點ニ於テハ堅持サレテ居ラレルケレドモ、實際運用ノ點カラ言ッテ見テ、入札競賣ノ一點張デハヤッテ行カレナイト云フコトハ、政府ノ方針ニ於テモ認メラレ、現ニ官廳ニ依ツテハ、組合ニ命ジテサウシテ一種ノ談合、即チ相談ヲサセテ入札者ヲ決メサセテ居ルト云フヤウナ事柄モアルカラシテ、兎ニ角談合ニ關スル規定ハ政府ニ出直シテ貰ッタ方ガ宜カラウ、能ク考ヘテサウシテ時世ニ副フヤウナ規定ヲ出サレルヤウニ仕向ケタイト、先ヅ其ノ考ヲ以テ協議委員會ニ臨ンデ見ヨウト云フヤウナ肚デ出タノデアリマスガ、其ノ後一委員カラ、只今協議會ノ成案ヲ讀ムゲマシタ通りニ、「公正ナル價格ヲ害シ」又ハ不正ノ利益ヲ得ル目的ヲ以テ談合シタル者亦同ジ、單ニ公正ナル價格ヲ害シタト云フコトバカリデナク、又公正ナル價格ヲ害シタクツテモ、不正ノ利益ヲ得ル目的ヲ以テ談合シタル者モ惡質ノ談合者ト認メテ宜カラウ、サウ云フヤウナ惡質ノ談合者ハ、此ノ際斷乎トシテ排除シナケレバナルマイ、併シナガラ談合自體ニ付テハ、十分ニ政府ニ研究シテ貰ッタ方ガ宜イデヤナイカト云フ

ヤウナ、心附キノ委員ガアレマシタノデ、一時休憩ヲ致シマシテ、更ニ貴族院側ノ者ガ寄り合ヒマシテ練リマシタ結果、ソレデ一ツ協議會ニ臨マウト云フコトニナリマシテ再ビ協議會ノ開ケタ時ニ於キマシテ、貴族院側ノ一協議員ヨリ、先程讀上ゲンナリマシタ修正ノ案文ヲバ提示致シマシテ、衆議院側ノ意向ヲ訊シマシタ處ガ、衆議院側ノ協議委員ノ一員ヨリ、衆議院側ヲ代表致サレマシテ、貴族院側ノ再修正ニ付テハ、衆議院側ニ於テハ異存ナク同意ヲ表スルト云フコトデアリマシタ、ソレデ刑法中改正法律案ノ兩院協議會ノ成案ト致シマシテ、第九十六條ノ三ノ第二項ヲ左ノ如ク改メマシタ、即チ「公正ナル價格ヲ害シ」又ハ不正ノ利益ヲ得ル目的ヲ以テ談合シタル者亦同ジ」ト云フコトヲ、第二項ニ挿入致シマシテ、其ノ他ハ衆議院ノ議決案通りニ、全會一致ヲ以テ贊同致シタ次第デアリマス、申上ゲル迄モナク、「第九十七條ノ四」ハ衆議院送付案ノ通りニ修正削除ニナリマシテ、「第九十七條ノ五」ト云フノガ、衆議院ノ修正ニ依ツテ「四」ニナッテ居リマスガ、其ノ通りデアリマス、ソレカラ「第九十七條乃至第九十七條ノ四」ガ、衆議院デハ「二」ニ修正シテアリマスガ、是モ其ノ通りデアリマス、要シマスルノ「第九十六條ノ三ノ二項」ニ、今申上ゲタ「不正ノ利益ヲ得ル目的ヲ以テ」ト云フコトヲ挿入致シマシタ修正ノ外ハ、總テ衆議院ノ修正送付案ノ通りニ成案ガ纏ッタ次第デアリマス、而シテ成案ガ纏リマシタカラシテ、此ノ「第九十七條ノ四」ノ削除ニ付テハ、ドウシテモ政府ニ此ノ惡質ノ公務員ノ所業ニ付テノ適當ナル處刑ノ規定ヲ提案シテ貰ハ

ナケレバナラナイ必要ヲ認メマシタノデ、其ノ要望ヲ附帶サセヨウ、ソレニハ司法大臣ニ臨席シテオ貰ヒマシテ、此ノ成案ニ對スル所見ヲ質シ、百九十七條ノ四ニ附帶シタル兩院協議會ノ要望ヲ認メルヤ否ヤ、ト云フコトヲ御確カメシヨウト云フコトニナリマシテ、司法大臣ノ臨席ヲ請ヒ、此ノ成案ヲ申傳ヘマシタ處ガ、司法當局ニ於キマシテハ、兩院協議會ニ於テ出來上リマシタ此ノ案ニ對シマシテ異存ハナイ旨ヲ申サレ、竝ニ第九十七條ノ四ニ附帶致シマシタ惡質ノ財産上ノ利益ヲ收受シタル者ニ關シテ、適當ノ處罰ノ規定ヲ提案ヲスルト云フ意味ノコトモテ承ヲサレマシテ、其ノ要望ニ副フ旨ヲ言明サレタノデアリマス、茲ニ於キマシテ兩院協議會ハ誠ニ和ヤカナル光景裡ニ其ノ局ヲ結ビマシタ次第デアリマス、以上ヲ以テ御報告ヲ終リマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナケレバ、是ヨリ採決ヲ致シマス、兩院協議會成案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

(議員起立)

○議長(伯爵松平賴壽君) 全會一致ト認メマス、議事ノ都合上、暫時休憩ヲ致シマス

午後七時二分休憩

午後七時三十分開會

○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマス

(近藤書記官朗讀)

本日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

人造石油製造事業法中改正法律案
帝國燃料興業株式會社法中改正法律案

帝國石油株式會社法案

農地開發法案

昭和十二年法律第八十四號中改正法律案

臨時陸軍材料資金特別會計法中改正法律案

昭和十五年法律第六十九號中改正法律案

昭和十六年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案

本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ
請願委員會特別報告書第三號

本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ
治安維持法中改正法律案可決報告書

本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ
昭和十四年度第一豫備金支出ノ件、昭和十四年度特別會計第一豫備金支出ノ件、昭和十四年度特別會計豫備費支出ノ件、昭和十五年度第二豫備金支出ノ件、昭和十五年度特別會計第二豫備金支出ノ件、昭和十五年度特別會計豫備金外豫算超過及豫算外支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

○議長(伯爵松平賴壽君) 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、議事ノ都合上是ニテ延會ヲ致シマス、明日八午前十時ヨリ開會致シマス、議事日程ハ、彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會ヲ致シマス

午後七時四十分散會